

「INFOSS 情報倫理」の受講について

～ 情報ネットワーク社会に必要な知識 ～

INFOSS 情報倫理は、筑波大学の情報セキュリティ教育の一環として導入した自習用のeラーニング教材です。学内ネットワークや情報システムを利用する上で、また、現代の情報化社会を生きる上で必要な知識を得ることができます。在学中に少なくとも1回（学籍番号が変わるごとに1回以上）受講しなくてはなりません。

＜受講方法＞

1. 筑波大学のeラーニングシステムmanaba (<https://manaba.tsukuba.ac.jp>) にアクセスし、UTID-13（学生証裏に記載された13桁の番号）またはUTID-NAME（「小文字のs」+「学籍番号の下7桁」）と統一認証システムのパスワードを入力して、ログインしてください。インターネットが利用できる環境であれば、どこからでも受講することができます。



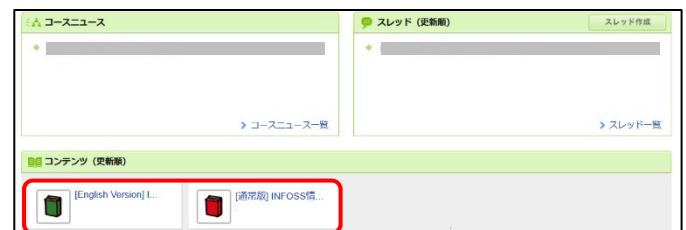
①

2. 「マイページ」の「コース一覧」に表示された「INFOSS 情報倫理学生用コース」をクリックしてください。
※本コースの作成年度が2017年のため、[2017]と表示されていますが、最新版のコースです。



②

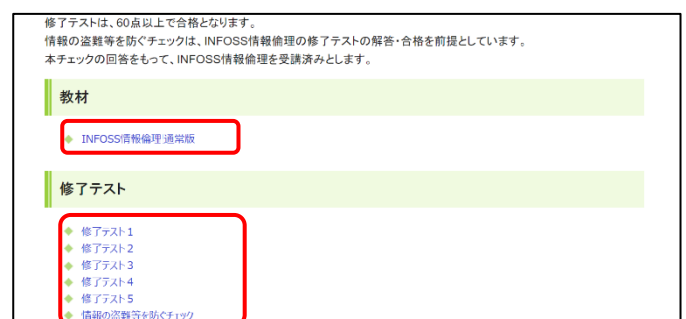
3. 画面の下にある「コンテンツ（更新順）」の「通常版」または「English Version」のどちらかをクリックします。



③

4. まず「教材」を開いて、情報倫理について学習してください。
そのあと、「修了テスト1～5」に解答してください。

- ◆ 「修了テスト」は1から順に解答します。
- ◆ 「修了テスト」は60点以上で合格です。
- ◆ 合格するまで何度でもチャレンジできます。



④

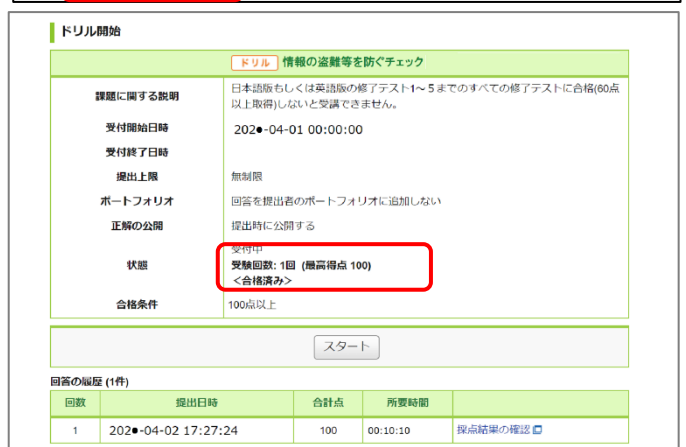
⑤

5. 「修了テスト1～5」に合格したら、「情報の盗難等を防ぐチェック」を提出してください。提出には「修了テスト1～5」に合格している必要があります。

6. “情報の盗難等を防ぐチェック”の状態が「合格済み」となっていれば、受講完了です。

7. 「INFOSS 情報倫理」の受講確認を求められた際は、“情報の盗難等を防ぐチェック”の回答履歴画面のプリントアウトを提出してください。プリンタから印刷した紙には自分の名前が印刷されませんので、紙に自筆で署名して提出するか、スクリーンショット画面を提出してください。

※情報環境機構へ提出する必要はありません。



⑥

⑦

問合せ先：情報環境機構（学術情報部情報基盤課）

Tel：029-853-2077

Email：oi-security@oi.tsukuba.ac.jp

■情報環境機構サイト-eラーニング教材「INFOSS 情報倫理」の受講について

[<https://oi.tsukuba.ac.jp/infossl/>](https://oi.tsukuba.ac.jp/infossl/)

